

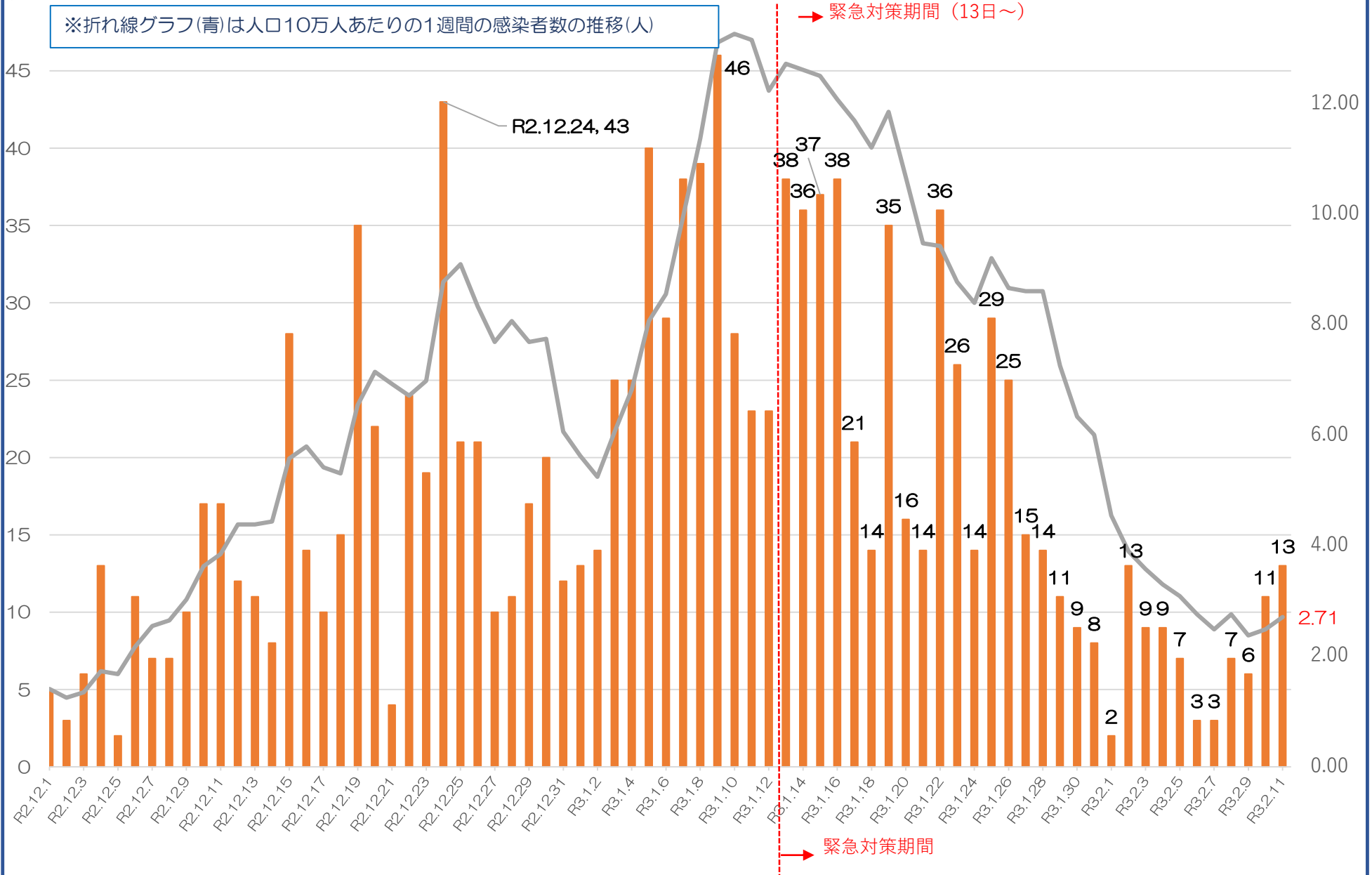
新規陽性者数の推移

(人)

(人)

※折れ線グラフ(青)は人口10万人あたりの1週間の感染者数の推移(人)

緊急対策期間 (13日～)

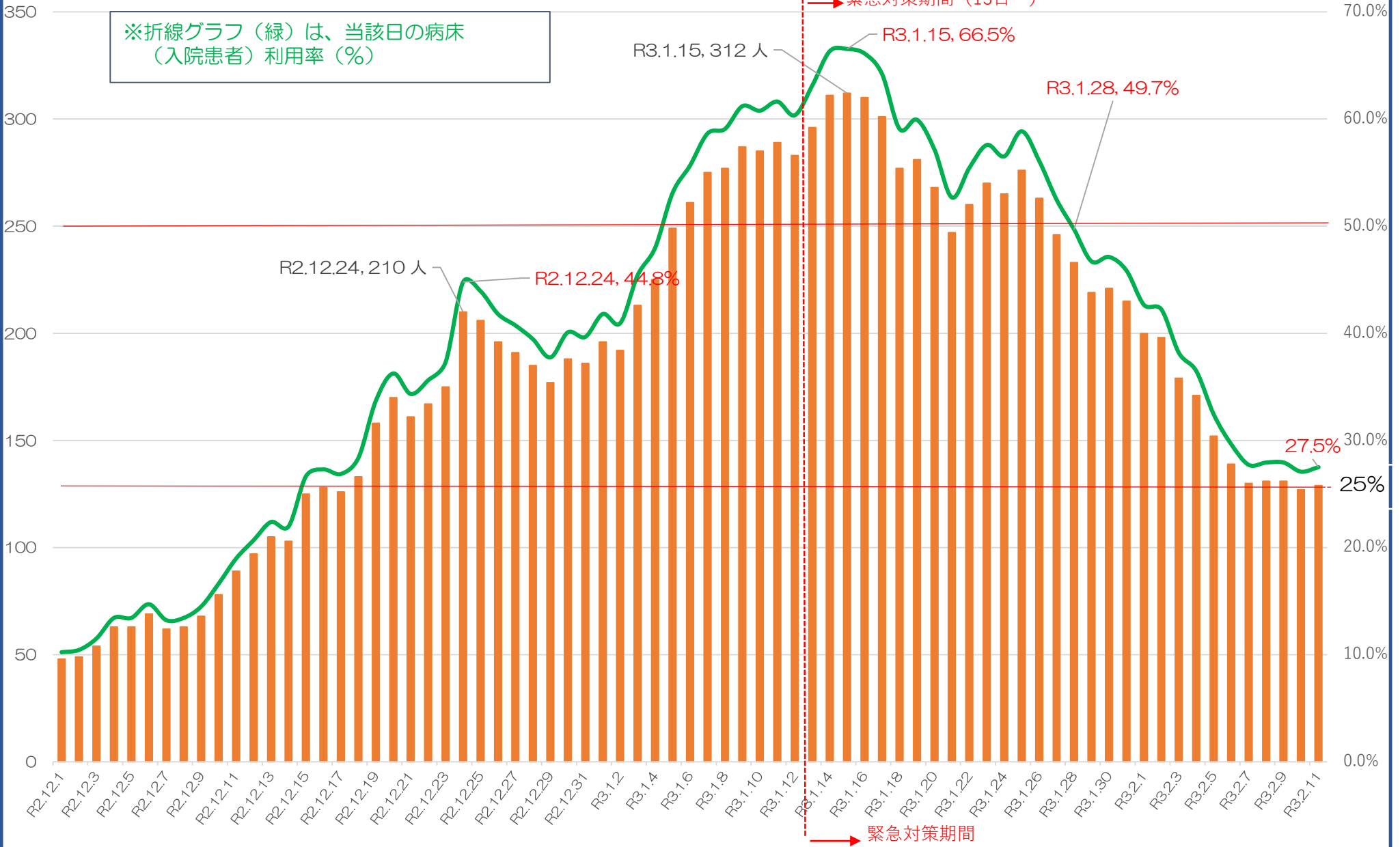


2.71

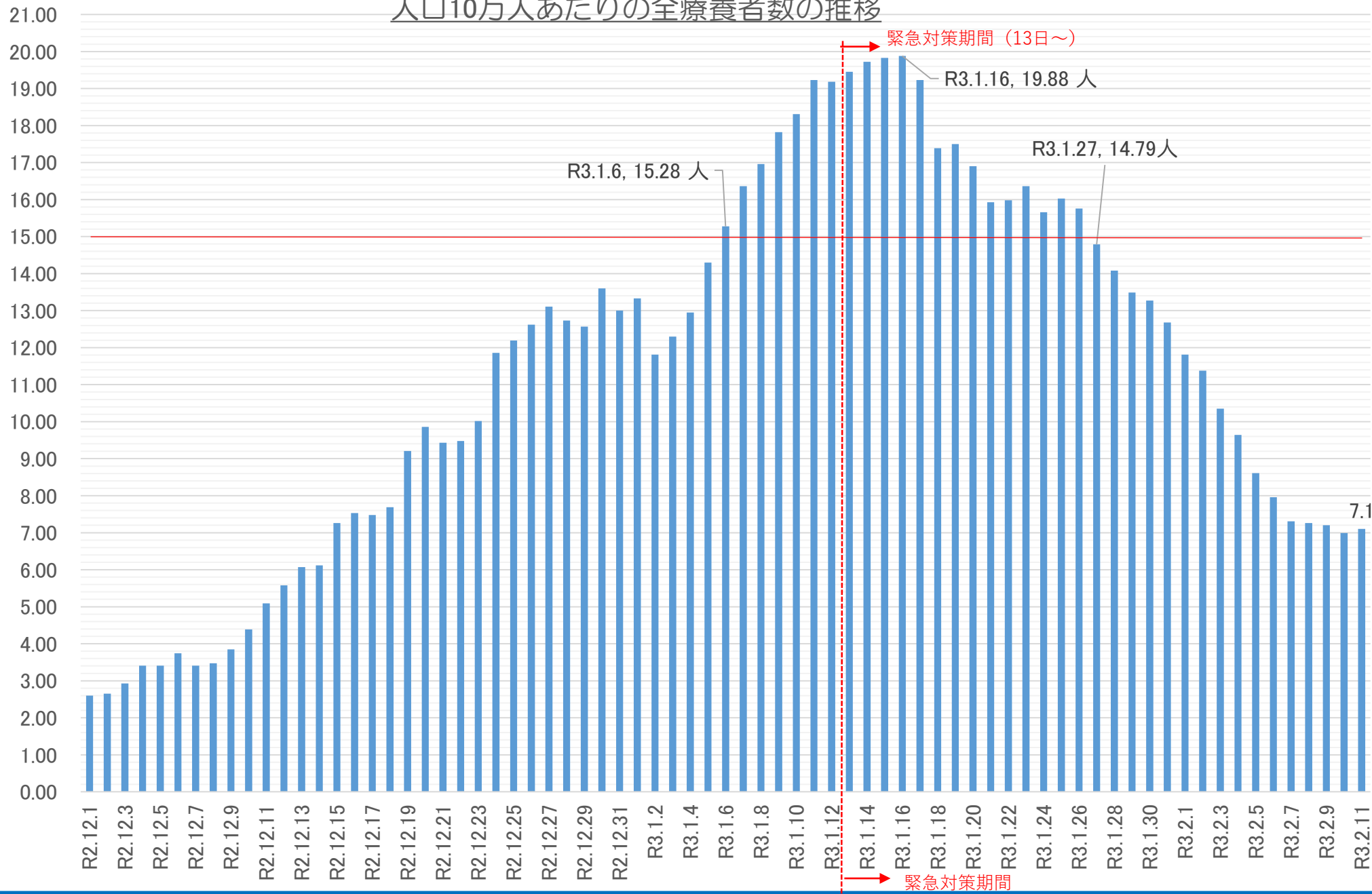
入院患者数の推移

入院患者
実人数 (人)

※折線グラフ(緑)は、当該日の病床
(入院患者)利用率(%)



人口10万人あたりの全療養者数の推移



参考指標

※カッコ内は福島県の数値

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	病床のひっ迫具合 ※		療養者数	PCR陽性率	新規報告数	直近1週間と先週1週間の比較	感染経路不明割合
	病床全体	うち重症者用病床					
ステージⅢ	現時点の確保病床数占有率 1/4(25%)以上 (118/469床以上)	①最大確保病床の占有率 1/5(20%)以上 (10/50床以上) ②現時点の確保病床数占有率 1/4(25%)以上 (11/42床以上)	人口10万人あたりの全療養者数 15人以上 (入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数) (277人以上)	10%	15人/10万人/週以上 (277人以上)	直近1週間が先週1週間より多い	50%
ステージⅣ	現時点の確保病床数占有率 1/2(50%)以上 (235/469床以上)	①最大確保病床の占有率 1/2(50%)以上 (25/50床以上)	人口10万人あたりの全療養者数 25人以上 (462人以上)	10%	25人/10万人/週以上 (462人以上)	直近1週間が先週1週間より多い	50%
本県の現状 (1月13日現在)	※1 63.1% (296床)	※1 ① 18.0% ② 21.4% (9床)	※2 19.45人 (359人)	※3 ※4 4.1% ($\frac{235}{5,783}$ 件)	※2 ※3 12.73人 (235人)	※3 + 77名 (直近 235人 先週 158人)	※3 ※5 28.9% ($\frac{68}{235}$ 人)
本県の現状 (1月20日現在)	※1 57.1% (268床)	※1 ① 14.0% ② 16.7% (7床)	※2 16.90人 (312人)	※3 ※4 2.7% ($\frac{197}{7,308}$ 件)	※2 ※3 10.67人 (197人)	※3 ▲ 38名 (直近 197人 先週 235人)	※3 ※5 23.4% ($\frac{46}{197}$ 人)
本県の現状 (1月27日現在)	※1 52.5% (246床)	※1 ① 22.0% ② 26.2% (11床)	※2 14.79人 (273人)	※3 ※4 2.3% ($\frac{159}{7,013}$ 件)	※2 ※3 8.61人 (159人)	※3 ▲ 38名 (直近 159人 先週 197人)	※3 ※5 25.8% ($\frac{41}{159}$ 人)
本県の現状 (2月3日現在)	※1 38.2% (179床)	※1 ① 24.0% ② 28.6% (12床)	※2 10.35人 (191人)	※3 ※4 1.0% ($\frac{66}{6,939}$ 件)	※2 ※3 3.58人 (66人)	※3 ▲ 93名 (直近 66人 先週 159人)	※3 ※5 21.2% ($\frac{14}{66}$ 人)
本県の現状 (2月11日現在)	※1 27.5% (129床)	※1 ① 20.0% ② 23.8% (10床)	※2 7.10人 (131人)	※3 ※4 0.8% ($\frac{50}{6,484}$ 件)	※2 ※3 2.71人 (50人)	※3 ▲ 11名 (直近 50人 先週 61人)	※3 ※5 18.0% ($\frac{9}{50}$ 人)

注 ※ 「病床のひっ迫具合」の「病床全体」については、本県においては既に病床確保計画上の感染ピーク時病床数(350床)を上回る469床を確保しているため、「最大確保病床の占有率」ではなく、「現時点の確保病床数占有率」を指標として設定。

また、「うち重症者用病床」については、現時点では、病床確保計画上の感染ピーク時病床数(50床)の確保に至っていないため、「最大確保病床の占有率」と「現時点の確保病床数占有率」の両方を指標として設定。

※1 本県の現状病床数には入院予定を含む。

※2 人口については、国推計人口「都道府県、男女別人口及び人口性比一総人口、日本人人口(2019年10月1日現在)」により算定(1,846千人)。

※3 直近1週間の累計により算定。

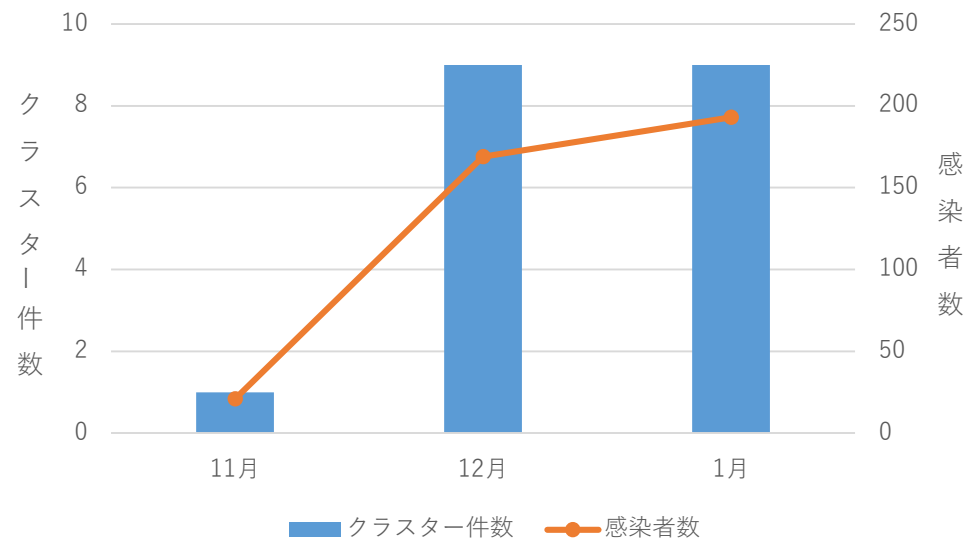
※4 PCR陽性率のうち、陽性者には抗原検査による判明者を含む。

※5 感染経路不明割合のうち、経路不明には調査中(県外感染疑いを含む)を含む。

クラスター発生状況

分類	クラスター件数	感染者数	陽性者数 ／件数
医療・福祉施設	9	203	22.6
飲食関連	5	77	15.4
教育施設	3	86	28.7
職場関連	1	8	8.0
その他	1	9	9.0
総計	19	383	20.2

※令和2年11月1日～令和3年2月9日



- ・ 12月後半は、クラスターを背景に病院・施設を感染源とする陽性者の割合が多かった。
- ・ 1月前半は、帰省等による家族や県外を感染源とする陽性者や感染源不明者の割合が多かった。
- ・ 1月後半は、南会津のクラスターを背景に病院・施設を感染源とする陽性者割合が多かった。

福島県新型コロナウイルス緊急対策（1/13～2/14）により、感染状況を判断する指標は改善されつつありますが、今後も感染の再拡大を防ぎ、この水準を可能な限り低く維持していくことが重要です。

これまで県内ではクラスターの発生により感染者数が急増し、病床ひっ迫の主な要因となっていることから、緊急対策後は、**クラスターの未然防止にポイントを絞った重点的な対策**を行います。

県民の皆さま、事業者の皆さまには、御不便、御苦勞をおかけしますが、引き続き御協力をお願いします。

重点対策期間 2月15日（月）～3月31日（水）

県民の皆さまへのお願い

- **「緊急事態宣言対象地域を始めとする感染拡大地域との不要不急の往来自粛**をお願いします。
（特措法24条） ※3月7日（水）まで
- **感染対策が徹底されていない接待を伴う飲食店、酒類の提供を行う飲食店等の利用は控える**ようお願いします。
- 感染リスクが高まる「5つの場面」を意識し慎重な行動をお願いします。

施設管理者・事業者の皆さまへのお願い

- **高齢者・障がい（児）者施設 感染防止対策の再確認とチェックリストに基づく自主点検**を行うようお願いします。県保健福祉事務所から訪問調査を依頼することがありますので、その際には御協力をお願いします。
- **大学・専門学校 感染リスクの高い活動を控えるよう、学生への注意喚起の徹底**をお願いします。（例：大人数での飲み会、感染防止対策が徹底できないサークル活動、緊急事態宣言対象地域を始め感染拡大地域への旅行や帰省など）
- **飲食店等 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策の徹底**をお願いします。

県民の皆さまへのお願い

- 高齢者・障がい（児）者施設で感染拡大が見られる地域については、地域に所在する施設職員等にPCR検査を実施します。
- 飲食店応援前払利用券事業、宿泊施設の県民割については、感染状況を踏まえつつ段階的に再開します。

事業者の皆さまへのお願い

- 酒類を提供する飲食店等を起点とする感染拡大が見られる地域については、特措法に基づく営業時間の短縮要請を検討します。